



し お じ 汐 路

鳴門市鳴門西小学校
校長室だより No.18
令和7年7月3日(木)

スローガン

自分も周りの人も大切に、仲間とともに学びにチャレンジ！

～鳴西プライドを育みながら～

1 楽焼づくりにチャレンジ！(全学年)

今年も業者をお願いをして、7月2日(水)に楽焼の制作にどの学年もチャレンジしました。入れ物とか、埴輪とか、学年によってテーマは違うものの、児童一人一人オリジナルの作品になります。まずは、焼く前までの形まで、制作しました。焼く時にこわれてしまわないように、慎重にこねてつくっていました。作品はしばらく乾燥させ、その後、色を付けて焼くようになります。

さあ、今年はどうような作品に仕上がるか、楽しみです。〈4年生の制作の様子〉



2 不審者対応の避難訓練の実施！(全学年)

7月3日(木)に不審者対応の避難訓練を実施しました。不審者侵入を知らせる案内を放送で流し、体育館に避難しました。

その後、1、2年生は体育館に残って、誘拐防止教室にも参加しました。ゲストティーチャーや代表児童の実演もあり、体験参加しながら、「いかのおすし」を目標に対応方法を学びました。

また、夏休みは、家庭や地域で過ごす時間が長くなります。そのような事案が起きないことが一番ですが万が一の時には、今日学んだことを生かしてほしいと思います。



3 アサガオの観察やお世話を頑張っています。(1年)

中庭を見ると、1年生の子どもたちが鉢植えのアサガオの観察やお世話をしている光景をよく見かけます。現在では、つるも巻き付いて花も咲き出しています。子どもたちは、どんな大きさのどんな色の花が咲くのか、水をやりながら今から楽しみにしているみたいです。花の生長とともに、子どもたちの成長もたくさん見られています。



4 大量のやまももの実が熟しています。!

徳島県の木として認定されているやまももの木が真っ赤な実をたくさんつけています。本校には、運動場や県木の森などに数本あって、実の大きさに若干の違いはあるものの、たくさんなっています。私が小学生の頃、おいしそうだなと思って、ほおばってかじったところ、想像していた味とあまりにも違うかったので、びっくりした思い出があります。この前運動場で、児童に「やまももってどんな味してるか知ってるの？」って尋ねてみると、「甘酸っぱい味だよ」と、どんびしゃりの答えが返ってきたので、それにもびっくりしました。数年前に鳴西の地域の方から、やまもものジャムをご厚意でいただいたのですが、パンにつけて食べると思いのほか、おいしかった記憶があります。今は、飽食の時代。いっぱいになっているやまももの実の心に心を寄せる人はどれくらいいらっしゃるのかなあと思いました。



5 3年目を迎えた通級指導教室HOP(ホップ)

本校北校舎の3階の東側に通級指導教室(HOP)があります。そこでは、学習や生活の基礎を育む自立活動という学習に取り組んでいる子どもたちの姿があります。自分の目標に向かって、HOP担当の先生とともに様々な支援や指導を受けながら、一生懸命学び、自信をつけていきます。本年で設置3年目を迎え、これからも充実した学習や子どもの笑顔が増えるよう努めていきたいと考えています。



(文責:校長 内田 洋一)